

しまね いきいきねっと

(公財)ふるさと島根定住財団
 (しまね県民活動支援センター)
<http://www.teiju.or.jp/>

2017
5

月号 Vol.109



今月の見どころ

- P1.**「地活っちゃんがいく！」
この春オープンのカフェ&施設特集
- P2.**スタッフ紹介～松江事務局～

- P3.**助成金・イベント情報
- P4.**島根で頑張る人
青空市ぶなの里 大井 玲子さん

第10回 地域の魅力を発信！ この春オープンのカフェ&施設特集

暖かくなって、そろそろお出かけが楽しくなる季節。今回はこの春オープンしたばかりのカフェと施設をご紹介します。それぞれ、定住財団の地域づくり応援助成金を活用して作られた、地域の魅力がいっぱいの素敵な空間ばかり。気持ちのよいこの時期、ぜひ足を運んでみてください！

4/1
 OPEN

冒険の森てんば 棚田 Cafe

棚田百選にも選ばれた雲南市山王寺の棚田は、景観の美しさに惹かれて足を運ぶ人が多い場所。そんな山王寺に、里山笑楽校が古民家を改修したカフェを開設しました。地域づくり情熱人の永瀬紀之さんが活躍し、素晴らしい景色の中でくつろぎながら、地元でとれた猪肉とマコモを使った自家製グリーンカレーや「まこもアイス」を楽しめます。(※猪肉は入手困難な場合あり)
 ■金・土・日 (4～10月) 10:00～17:00
 ■雲南市大東町山王寺 551
 ■Facebook「冒険の森てんば」で検索ください。
 *H28 年度地域づくり応援助成 (立上げ支援) 活用



4/1
 OPEN

Cafe TATARANOIE

たたら製鉄で栄えた奥出雲町追谷地区に、奥出雲活性化プロジェクトによるカフェがオープン！土間や囲炉裏など、たたらが操業されていた時代を思い起こさせる空間で、湧水でいれたこだわりコーヒーやスイーツを楽しめます。カフェを運営するのは地域づくり情熱人の高木里実さん。1時間程度で挑戦できる陶芸ワークショップも開催されます(要予約)。
 ■土・日・祝 11:00～17:00
 ■奥出雲町竹崎 878
 ■Facebook: @tataranoie
 *H27 年度地域づくり応援助成金 (事業化支援) 活用



4/12
 OPEN

シマシマしまね



雲南市畑鶴の古い一軒家を活用した、島根の魅力をさまざまな角度から感じることでできる施設。NPO 法人くらしアトリエが運営しています。島根の食材を使った料理などのワークショップや、県内 19 市町村のおいしいもの、素敵なものを集めたショップ、月 1 回開催されるマルシェなど、楽しいイベントが盛り沢山！詳細は HP で。
 ■水～金、隔週土 10:00～15:00 (原則)
 ■雲南市大東町畑鶴 733
 ■HP: <http://shima-shima.net>
 *H28 年度地域づくり応援助成 (事業化支援) 活用

地域づくり応援助成事業、地域づくり情熱人支援事業は今年も募集！地域を元気にするアイデアをお持ちの方、ぜひ一度ご確認ください。詳しくは『地域活動支援メニューパンフレット』をご覧ください！



スタッフ紹介 ～松江事務局～

平成 29 年度の地域活動支援課のメンバーをご紹介します。
新メンバー2 名を含めた 8 名で、一丸となって地域のみなさんを
応援していきます！今年 1 年、どうぞよろしくお願いいたします。



★メンバーへの質問★

- ①休日の楽しみは？ ②今年挑戦したいこと ③みなさんへ一言コメント！



ひぐち かずひろ

樋口 和広 事務局次長・地域活動支援課長

- ①ドライブ、魚釣り
- ②新プロジェクトの立ち上げ
- ③地域活動に携わって 14 年目に突入。今年も頑張ります。

- ①息子と娘のサッカー観戦
- ②船の運転(脱ペーパードライバー)
- ③今年度新たに、中山間や離島を舞台に地域のみらいを考える「しまねソーシャルデザインスクール」を開校します！楽しみに！



もりやま しのぶ

森山 忍 課長代理 (主担当:社会貢献)



しまだ ともこ

島田 朋子 主任 (主担当:地域づくり・中山間)

- ①一番下の子ども(2 才)の昼寝の添い寝&家族でお出かけ♪
- ②「大盛りで」からの卒業
- ③苦しい時も楽しい時も、地域の皆さんとともに！！

- ①温泉に行くことです。近場に行くのもあるので幸せです
- ②昨年 10 月から続けている筋トレを今年も継続したいです
- ③今年度からの新人です。よろしくお願いいたします！



さわの だいち

澤野 大地 主事 (主担当:田舎ツーリズム・和歌)



かじたに かずえ

梶谷 和恵 スタッフ (主担当:地域づくり)

- ① 自然や文化をたっぷり感じられる場所を訪ねること
- ② あんなことやこんなこと、“初めて”に挑戦したいです！
- ③ お困りごと等あれば、お気軽に声をかけてくださいね！

- ①朝ゆっくり起きて、のんびり朝ごはんを食べること
- ②積読している本を読むこと、ウォーキング
- ③3年目になりました。引き続きよろしくお願いいたします！



くろさわ みなこ

黒澤 美菜子 スタッフ (主担当:社会貢献)



えんな まゆこ

塩冶 真由子 スタッフ (主担当:社会貢献)

- ①思う存分寝ること
- ②たくさん本を読むこと、旅行に行くこと
- ③新しいメンバーを迎えてさらにパワーアップした地域活動支援課をよろしくお願いいたします！

- ①散歩、食べ歩き
- ②世界遺産を訪ねること
- ③地域の皆さんと共に、地域を活性化していきたいと思いますので、よろしくお願いいたします！



やそ ひさえ

八十 寿江 スタッフ (主担当:地域づくり)

今月の和歌

くったくたの身体染み入る焼きナスの天をも焦がす夕暮れの匂い(島根県津和野町 田中海太郎さん)

第 2 回農業・農村はかっこいい！和歌募集 特別賞作品

助成金・イベント情報

サイト「島根いきいき広場」には助成金・イベント情報が盛りだくさん！

一部を抜粋してお届けします。「島根いきいき広場」QRコードはこちら



(公財)毎日新聞大阪社会事業団 配食車贈呈事業

- 締切日:平成29年5月10日(水)必着
- 助成内容:年間1台の配食サービス車を贈呈(ただし、登録諸費用経費は寄贈先の団体が負担すること)
- 対象団体:地域で高齢者や障害者らを対象にした配食サービスを行っているボランティアや民間団体、施設など
- 問合せ先:(公財)毎日新聞大阪社会事業団
TEL:06-6346-1180 FAX:06-6346-8681
E-mail:mainichi-osj@sirius.ocn.ne.jp
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3576>



第34回 老後を豊かにする ボランティア活動資金助成事業

- 締切日:平成29年5月31日(水)必着
- 助成金額:1グループにつき上限10万円
- 対象事業:高齢者を対象とした生活支援サービス/高齢者による、地域環境の改善等につながる活動/高齢者と他世代との交流を図る活動/レクリエーションを通じて高齢者の生活を豊かにする活動
- 問合せ先:(公財)みずほ教育福祉財団福祉事業部
TEL:03-3596-4532 FAX:03-3596-3574
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3566>



しまね文化ファンド助成事業募集 【後期】

- 締切日:平成29年5月31日(水)当日消印有効
- 助成金額:対象経費の2分の1以内(10万円以上10万円単位)
- 対象団体:島根県内の民間団体
- 対象事業:県内の先駆的、模範的、実験的、創造的な文化事業で、広く一般に公開して行われるものを対象とする
- 問合せ先:公益信託しまね文化ファンド事務局
(公益財団法人しまね文化振興財団)
TEL:0852-22-5500 FAX:0852-22-6412
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3577>



いわみん 2017 初夏 ～いわみの国をみんなで遊ぶ～

- 開催期間:平成29年5月19日(金)～7月2日(日)
- 開催地区:大田市、浜田市、江津市、益田市、美郷町、川本町、邑南町、吉賀町
- 内 容:歴史や文化、食やモノづくりなど、石見地域の魅力を住民とふれあひながら楽しむ地域体験プログラム
- その他:定員・参加料は各プログラムにより異なる
- 問合せ先:いわみん実行委員会事務局(イワミノチカラ)
TEL:0855-52-7214
<https://www.shimane-ikiiki.jp/events/3560>

財団からのお知らせ

緊急開催！／平成29年度 地活サロン 『施行前に知っておきたい、個人情報保護法の改正』

- 開催日 平成29年5月12日(金)
- 時 間 18:00～19:30
- 場 所 (公財)ふるさと島根定住財団 松江事務局 交流サロン
(松江市朝日町478-18 松江テルサ3階)
- 講 師 村松 文治氏(特定社会保険労務士/当財団相談員)
- 内 容 個人情報保護法の改正のポイント
知っておきたい、個人情報の取り扱い方 など
- 主 催 (公財)ふるさと島根定住財団 地域活動支援課
- お問合せ TEL:0852-28-0690

平成29年5月30日に改正個人情報保護法が
全面施行されることをご存知ですか？
これまでと異なり、個人情報を扱う全ての団体に適用されます。

- ・法改正で何が変わり、法人や団体にどんな影響があるの？
- ・個人情報の正しい取り扱い方は？

今回は『個人情報』をテーマに、特定社会保険労務士の村松先生にお話を伺います。
もちろん、労務に関して気軽に相談したいという方も参加OK！一緒に学びましょう！



NPO室からのお知らせ

～ NPO 法人の皆様へ ～

○先にお知らせしておりますが、法改正により、法人による貸借対照表の公告が義務づけられます。

○公告の方法の選択によっては定款変更が必要です。(定款変更は総会議決事項です)

○施行は平成30年10月1日が仮定されていますので、それまでにご対応ください。

詳細はお手元に届いている「法改正のご案内」をご覧ください、ご不明な点は所轄庁までお尋ね下さい。

定款をご確認ください！

「公告」の条項はどうなっていますか？

うっかりしていると、お金がかかることになるかも…。



島根で 頑張る人

不思議なご縁を感じて移住を決意

国道 54 号線沿い、道の駅頓原に併設されている『青空市ぶなの里』。新鮮な地元野菜や加工品などを数多く取り揃え、生産者の顔が見えるアットホームな雰囲気が魅力の産直市だ。

ここでスタッフとして働く大井玲子さんは、3年前に移住したIターン者。元々田舎暮らしに漠然とした憧れを抱いていたという大井さんに移住へと導いたのは、自らの行動力が引き寄せた不思議なご縁だった。

数年前に旅行で島根を訪れ“しまねっこ”に魅了された大井さんは、滋賀で開催されたゆるキャラのイベントに足を運んだ。その日はあいにくの大雨だったが、飯南町のゆるキャラ“い～にゃん”の横で一生懸命アピールする自治体職員の様子がとても印象的だったという。

その数週間後、東京で開催されたUターンフェアを訪れた際に、飯南町のブースでその時の職員と再会した。他の自治体に移住のメリットばかり話さず、なぜかその職員は「雪は多いし、ガソリン代は高いですよ」と、ネガティブな話ばかり。最初は驚いたが、よく考えると移住後にギャップを感じるよりもよ

ぽど良い。「この人は信頼できる人かもしれない」とその時感じたという。

この出会いがきっかけで飯南町に興味を持った大井さんは、フェアの1週間後、さっそく夫と飯南町を訪れた。町の様子を自分たちの目で確かめるため、あえて事前に連絡はしなかったが、偶然訪れた地元のイベントでまたしてもその職員と再会。「どこに移住しても縁もゆかりもない場所には変わりはないのだから、この縁を信じてみよう」。こうして夫婦揃って飯南町への移住を決意した。

移住して丸3年、今ではすっかり地域に溶け込んだ。産直市を訪れた生産者やお客さんに声を掛け、親しげに話す姿からは、地域の方とのつながりをとても大切にしていることがうかがえる。

「面倒だと思うのか、ありがたいと思うのか、捉え方ひとつで大きく変わると思うんです」と話す大井さん。人によっては煩わしさを感じてしまうであろうコミュニティの強さも、都会にはない田舎の良さだと思えば180度見え方が変わる。職場と自宅の往復だけではもったいないと、地域や移住者同士の集まりなどにも積極的に顔を出すというが、こうした普段からの付き合いが、いざという時に大きな助けとなる。

2年前からは月に数回、産直市横にある道の駅で森のコンシェルジュも務める。この仕事を引き受けたのも、訪れる方への案内を通じて、自分自身がより町の魅力を知ることができると考えたからだ。こうした前向きな人柄と行動力が、移住後の田舎暮らしを充実させる秘訣だと感じた。(E)



青空市 ぶなの里
おおい 玲子
大井 玲子さん

東京生まれ東京育ち。母の実家が静岡の田舎にあり、幼い頃から漠然と田舎暮らしへ憧れを抱く。旅行で島根を訪れた際にしまねっこの存在を知り、ゆるキャラの虜に。その後訪れたUターンフェアがきっかけとなり、3年前に夫と共に飯南町へ移住した。平成26年より定住財団の『地域づくり活動体験事業』を活用。『青空市ぶなの里』で2年間の体験を終え、現在はスタッフとして働く傍ら、週末は森のコンシェルジュとして道の駅を訪れた観光客に飯南町の魅力を伝えている。

団体の主な活動

『青空市ぶなの里』は、国道54号線沿いにある『道の駅頓原』に併設する産直市。地元産の新鮮な野菜や加工品、工芸品などが数多く並び、県内外から多くの人を訪れる飯南町の人気スポット。5/6(土)より、今年4年目を迎える『天ぶらり』を開催。その名の通り、3週に渡って国道54号線沿いの3つの駅でロー方式に地元で採れた旬菜の天ぶらを楽しむことができる。



地元生産者の最高齢はなんと93歳！



週末は森のコンシェルジュとして活躍中

県内 NPO 情報 H29.3.31 現在

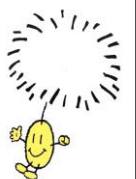
1	県内NPO法人数	全体	284
		内認定	6
		内仮認定	1
2	新設NPO法人数		2
3	解散NPO法人数		1
4	しまね社会貢献基金登録団体数		63
5	だんだん認証レベル取得団体数	全体	41
		内レベル2	28

●今月の新設NPO法人
NPO法人里山子ども園わたぼうし(江津市) 主な活動: 森や自然、地域の中で保育を進め、子どもの丈夫な体としなやかな心づくりをする。
NPO法人ただも(奥出雲町) 主な活動: 起業教育等によりシヴィックプライドを醸成し、活力のある住みやすいまちづくりに寄与する。

発行元

公益財団法人 ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)
[松江事務局]
〒690-0003 松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692
E-mail: shimane@teiju.or.jp
[石見事務局]
〒697-0034 浜田市相生町 1391-8 シティパルク
浜田 2階 石見産業支援センター「いわみびらっと」内
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630
E-mail: iwami@teiju.or.jp



Facebook も日々更新中!
しまね県民活動支援センター(ふるさと島根定住財団)で検索してみてください♪